



ITの可能性を、未来の可能性に。

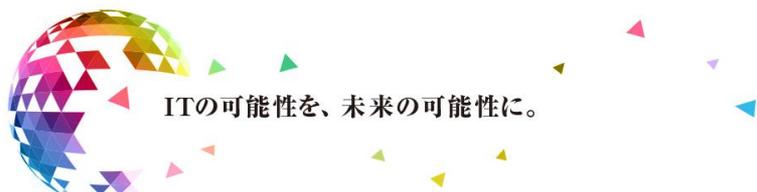
2016年 3月期 中間決算説明会

2015年11月11日(水)
JBCCホールディングス株式会社
代表取締役社長 山田 隆司



I. 上半期 決算概要

II. 中期経営計画と下半期の取組み



ITの可能性を、未来の可能性に。

2014年4月、創業50周年。2万社以上のIT活用を支援

- 社名 : JBCCホールディングス株式会社 [東証1部9889]
- 設立 : 1964年4月1日
- 資本金 : 46億87百万円
- 連結社員 : 2,474名
- 事業所 : 国内54拠点、海外5拠点(JBグループ)
- 事業会社 : 14社

(2015年10月現在)

日本IBMのビジネスパートナー

- 日本IBMのハードウェア／ソフトウェア製品取引シェア **第1位** (2014年12月現在)
- JBグループ5社がIBMビジネスパートナーの最高位「**プレミア・レベル**」



[3つの事業分野]

お客様



ディストリビューション

製品開発製造



ITの可能性を、未来の可能性に。

事業会社 14社

2015年10月現在

ビジネス分野		事業会社
情報 ソリューション	総合	JBCC
	特化型	シーアイエス
		ソルネット
		ゼネラル・ビジネス・サービス - アイ・ラーニング
		JBサービス
		JBCN大連
	海外	JBCN上海 [広州]
		JBSG(シンガポール)
		JBTH(タイ)
		JBパートナーソリューション
		イグアス
	ディストリビューション	JBアドバンスト・テクノロジー
	製品開発製造	C & Cビジネスサービス
	シェアードサービス	

*ケン・システムコンサルティング→2014年4月JBCCに合併

*リード・レックス→2015年4月JBアドバンスト・テクノロジーに合併

*アドバンスト・アプリケーション→2015年10月に日本IBMへ株式譲渡



ITの可能性を、未来の可能性に。

事業再編

製品開発製造事業の強化:JBAT

- ソリューション開発力の集約～向上へ
 - 独自能力の向上
 - 付加価値ソリューションの創出
- 収益力の強化

事業の選択と集中

日本IBMへ
AACの株式譲渡

➔ 2015/10

今後も継続検討

2015/4

JBAT,
Reed Rex, JBCC

SI強化

・JBCCでXupper

2014/4

JBCC, KSC

情報ソリューション 再編

・総合型→JBCC

2012/4

日本ビジネスコンピューター
JBES, JBS, JBTS

情報ソリューション 再編

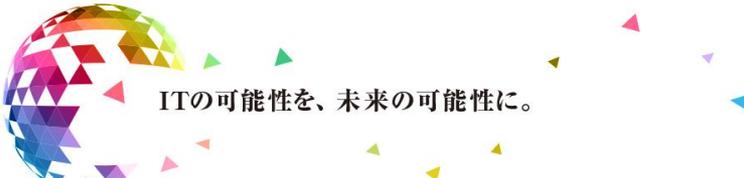
・エンタープライズ対応→JBES

2011年・KSC, AAC 加入
2009年・Reed Rex加入

2009/4

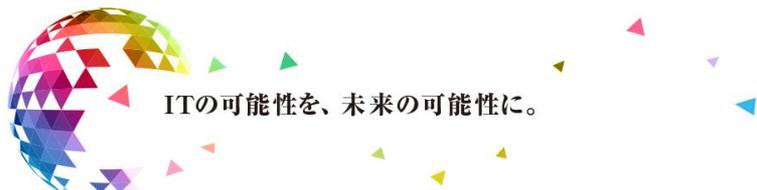
日本ビジネスコンピューター, NSISS, JBS

I. 上半期 決算概要



ITの可能性を、未来の可能性に。

- **国内企業の業績好転が追い風**
 - 受注堅調
 - 計画通りの滑り出し
- **収益改善に成果**
 - システム開発:高速開発
 - クラウド基盤の確立
- **経営体質強化**



業績概況

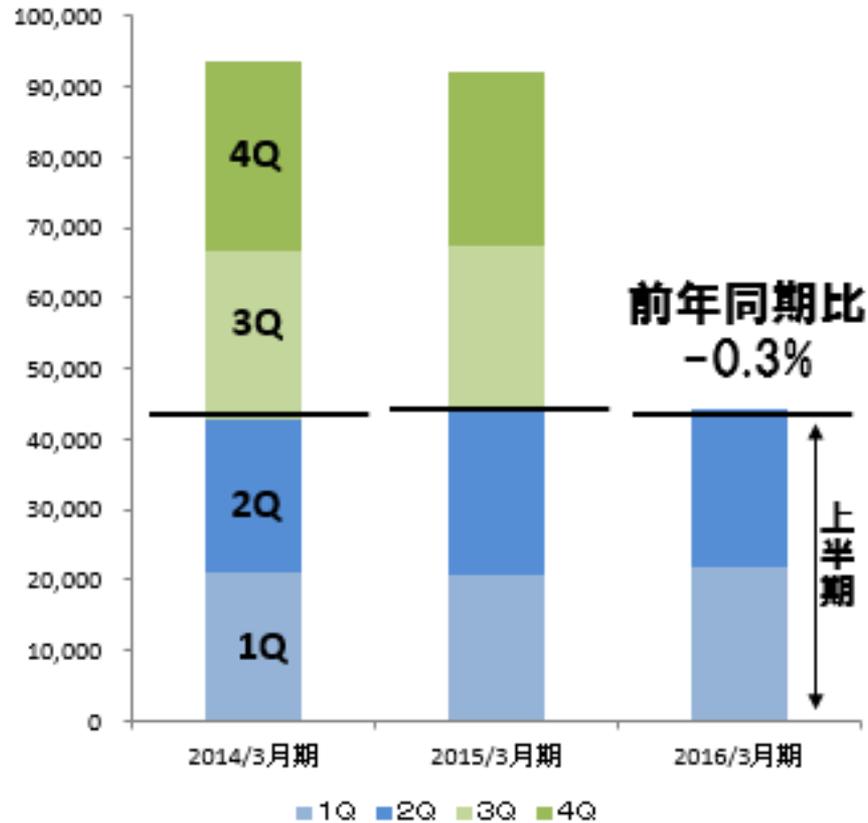
	14年3月期 上半期	15年3月期 上半期	16年3月期 上半期	前年比	上半期 公表値進捗
売上高	42,868	44,314	44,187	-0.3%	98.2%
売上総利益 %	8,341 19.5%	8,841 20.0%	9,330 21.1%	+5.5%	
販売管理費 %	8,215 19.2%	8,258 18.6%	8,424 19.1%	+2.0%	
営業利益 %	125 0.3%	583 1.3%	906 2.1%	+55.3%	129.4%
経常利益 %	160 0.4%	669 1.5%	870 2.0%	+30.0%	119.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益 %	-107 —	305 0.7%	※ 50 0.1%	-83.5%	※ 13.2%

(単位：百万円)

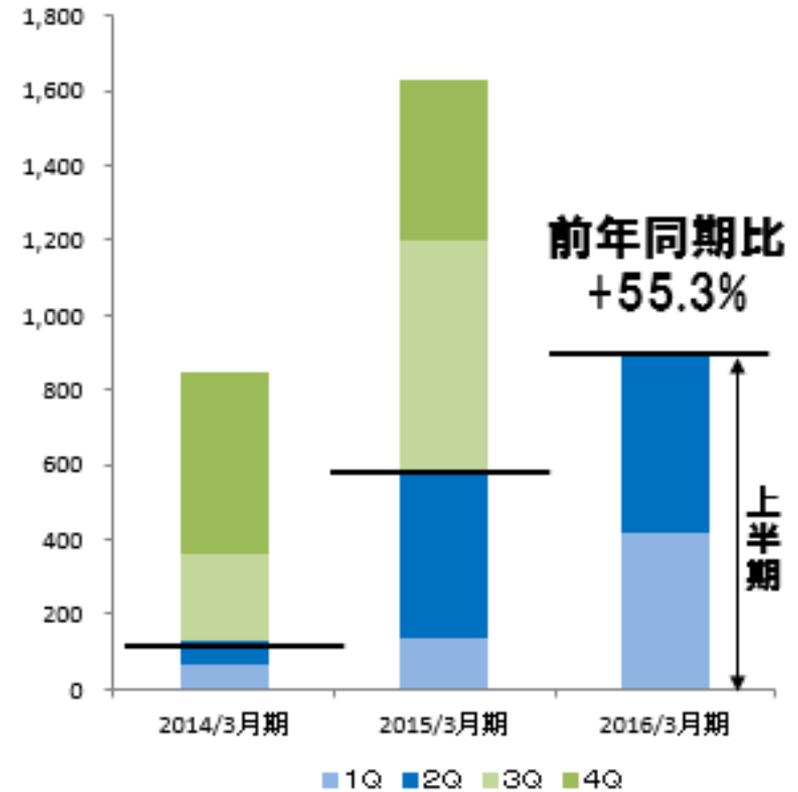
ITの可能性を、未来の可能性に。

※子会社のれん償却実施の結果

[売上]



[営業利益]



ITの可能性を、未来の可能性に。

当期純利益への影響(営業外費用／特別損失) JBCC holdings

	16年3月期 上半期
売上高	44,187
売上総利益 %	9,330 21.1%
販売管理費 %	8,424 19.1%
営業利益 %	906 2.1%
営業外収益	78
営業外費用	114
経常利益 %	870 2.0%
特別利益	208
特別損失	538
当期純利益 %	50 0.1%

営業外収益内訳 78

・受取配当金	29
・受取保険料	22
・助成金収入	7
・その他	17

営業外費用内訳 114

・持分法投資損失	79
・支払利息	15
・為替差損	12
・その他	7

特別利益内訳 208

・有価証券売却益	208
----------	-----

特別損失内訳 538

・減損損失	453
・訴訟関連損失	75
・その他	9

JBアドバンスト・テクノロジー社の生産管理システム事業(旧株式会社リード・レックス)において想定していた収益の進捗が遅れていることを考慮し、のれんの回収可能性を検討した結果、全額を減損処理いたしました。

事業分野別の状況

		15年3月期 上半期	16年3月期 上半期	前年比	主な要因
情報ソリューション	売上	30,074	29,273	-2.7%	<ul style="list-style-type: none"> ・システム製品の低価格化など ・高速開発による生産性向上 ・プロジェクト管理の徹底と利益率向上
	総利益	6,421	6,953	+8.3%	
	%	21.4%	23.8%		
ディストリビューション	売上	12,839	13,323	+3.8%	<ul style="list-style-type: none"> ・新規ビジネスパートナーの受注増 ・IBM製品の新規保守サービスによる販売増 ・収益性の高い製品が伸び悩み
	総利益	1,622	1,582	-2.5%	
	%	12.6%	11.9%		
製品開発製造	売上	1,400	1,590	+13.6%	<ul style="list-style-type: none"> ・JBソフトウェア販売堅調 ・OEMビジネスにおけるプリンターの大型受注
	総利益	797	795	-0.2%	
	%	56.9%	50.0%		
合計	売上	44,314	44,187	-0.3%	
	総利益	8,841	9,330	+5.5%	
	%	20.0%	21.1%		

注)ITサプライをディストリビューションに含む

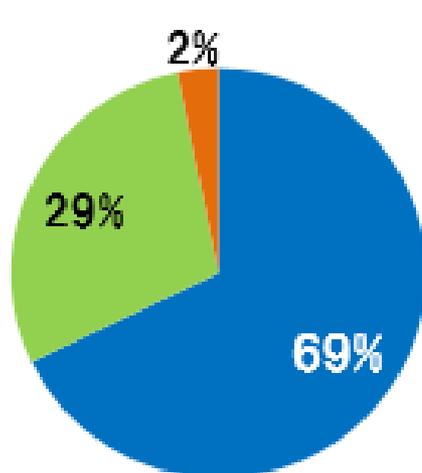
注)リード・レックスは、情報ソリューション(SI)から製品開発製造に変更となったため、過去実績についても変更



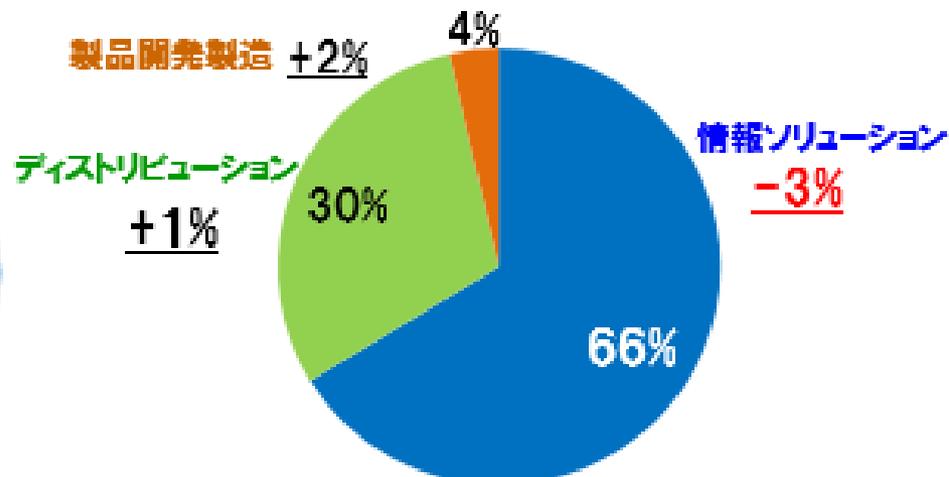
ITの可能性を、未来の可能性に。

事業分野別 構成比

売上高

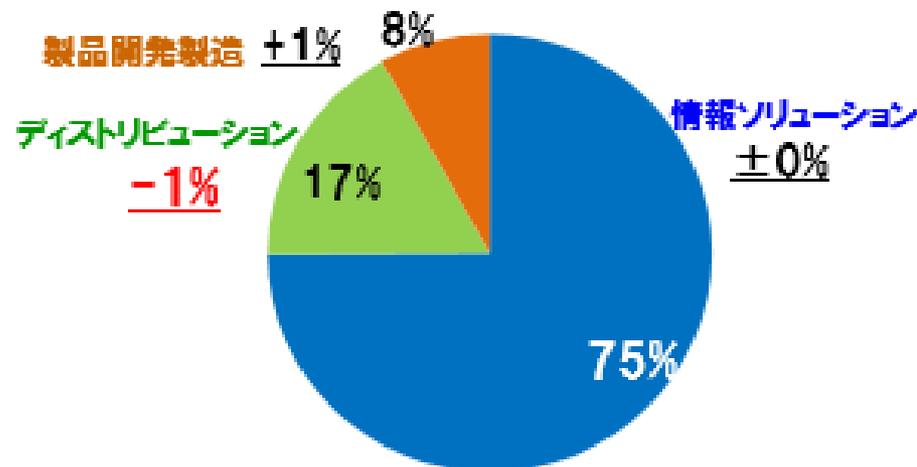
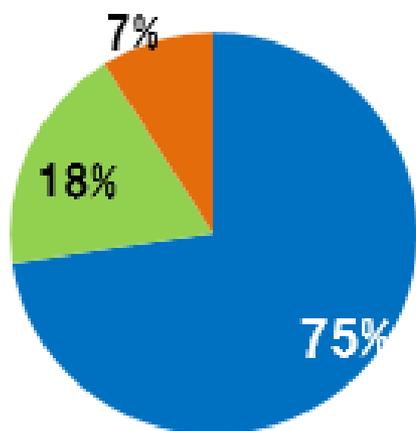


15年3月期・上半期



16年3月期・上半期

売上総利益



情報ソリューション分野の状況

		14年3月期 上半期	15年3月期 上半期	16年3月期 上半期	前年同期比
システム	売上	9,241	10,477	9,347	-10.8%
	総利益	1,665	1,716	1,919	+11.8%
	%	18.0%	16.4%	20.5%	
SI	売上	8,277	8,010	8,372	+4.5%
	総利益	1,478	1,994	2,153	+8.0%
	%	17.9%	24.9%	25.7%	
サービス	売上	12,431	11,586	11,553	-0.3%
	総利益	3,132	2,710	2,880	+6.3%
	%	25.2%	23.4%	24.9%	
情報ソリューション計	売上	29,950	30,074	29,273	-2.7%
	総利益	6,275	6,421	6,953	+8.3%
	%	21.0%	21.4%	23.8%	

(単位：百万円)

注)リード・レックスは、情報ソリューション(SI)から製品開発製造に変更となったため、過去実績についても変更



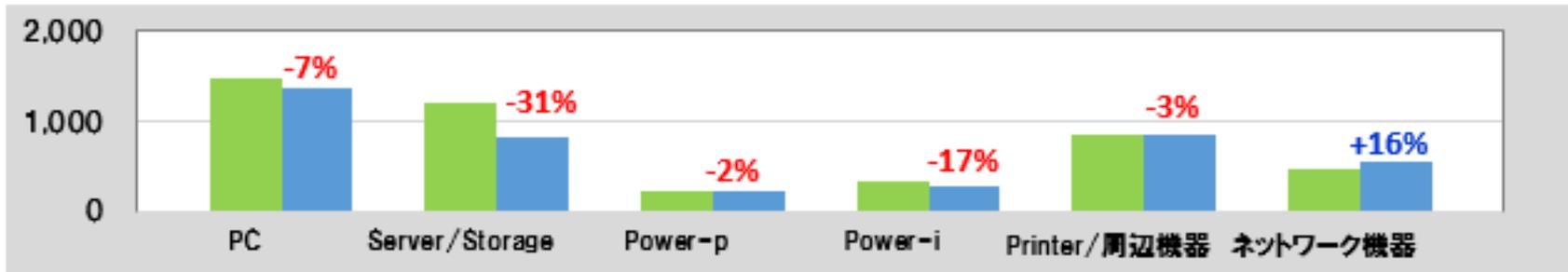
ITの可能性を、未来の可能性に。

システム製品のビジネス推移

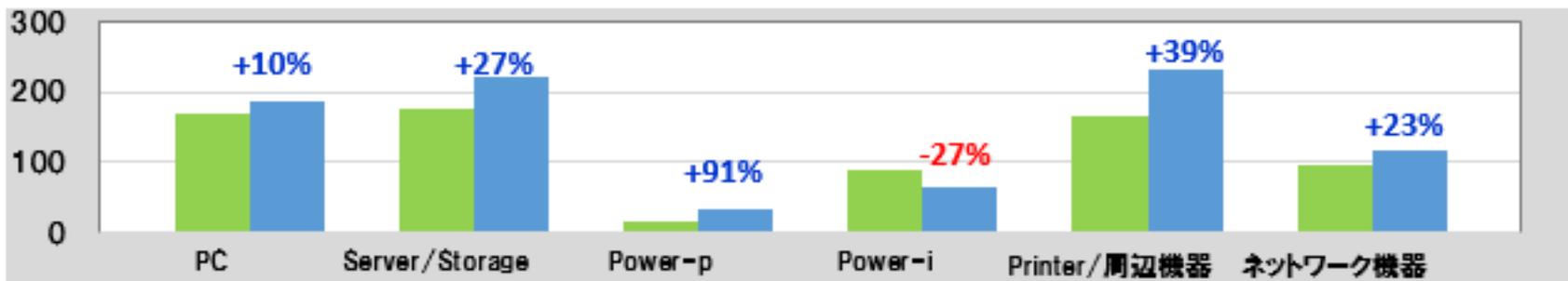
(単位:百万円)

■ 14年度上期 ■ 15年度上期

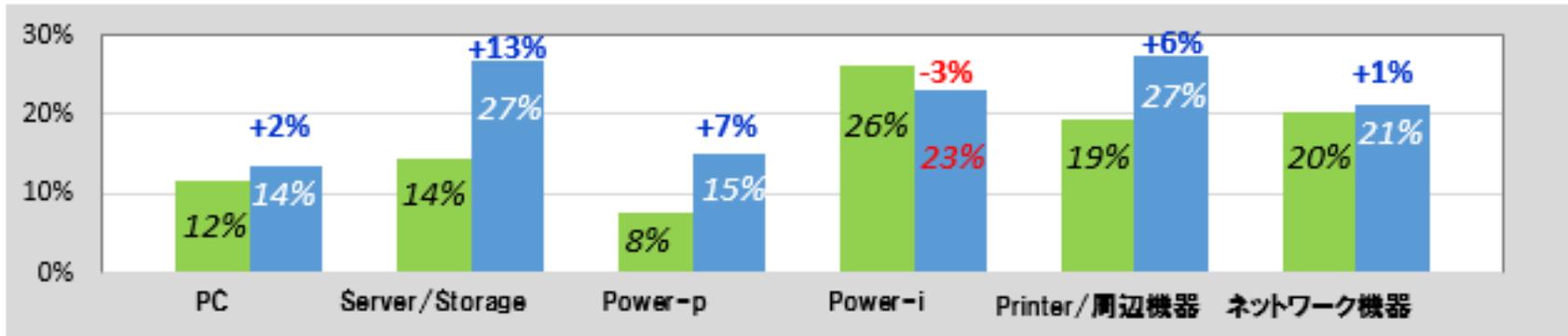
売上



総利益

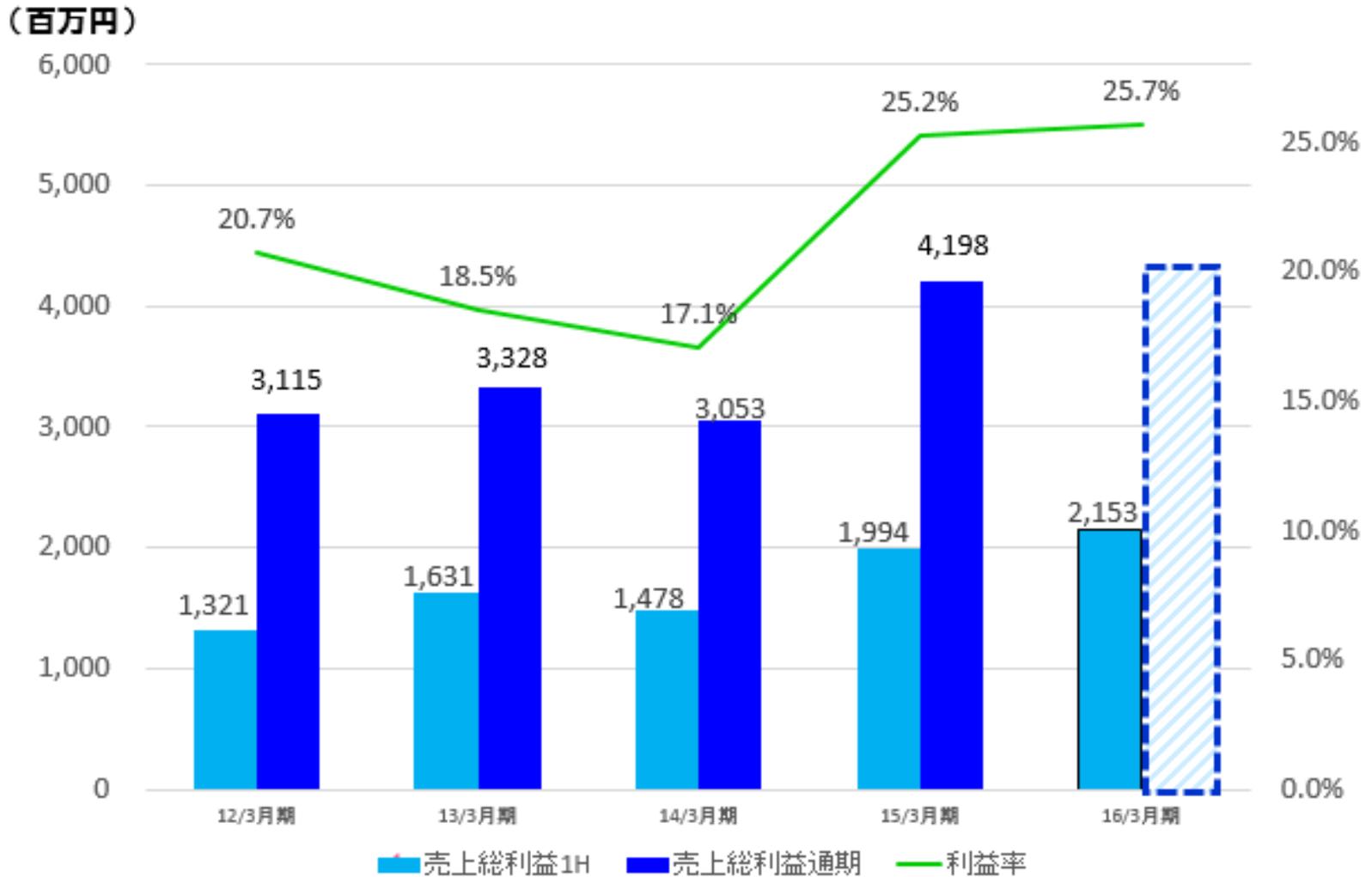


利益率



ITの可能性を、未来の可能性に。

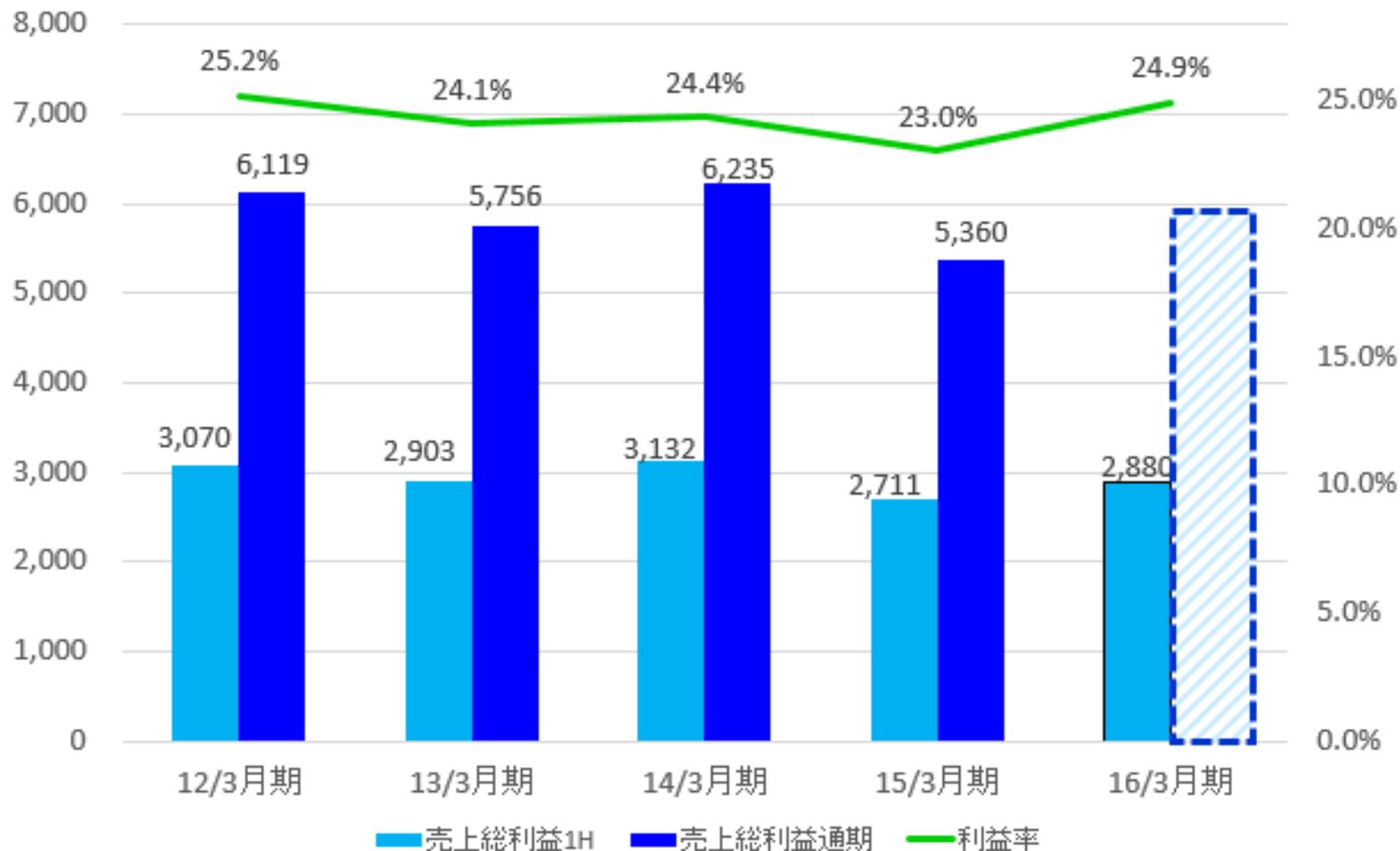
SIビジネスの推移 (売上総利益)



ITの可能性を、未来の可能性に。

サービスビジネスの推移 (売上総利益)

(百万円)



ITの可能性を、未来の可能性に。

キャッシュ・フロー計算書

	15年3月期 上半期	16年3月期 上半期	増減
営業活動によるフロー	1,900	260	-1,640
投資活動によるフロー	-587	136	+723
財務活動によるフロー	-1,659	-2,216	-557

(単位：百万円)

【主な増減要因】

- 営業活動・・・システム販売低下に伴う仕入債務の減少、法人税・消費税の支払増
- 投資活動・・・設備投資減、有価証券の売却
- 財務活動・・・短期借入金の返済

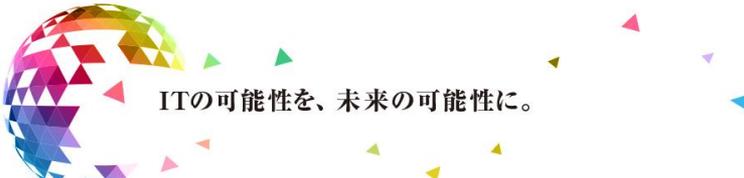
配当金について

(単位:円)

	12/3月	13/3月	14/3月	15/3月	16/3月予
中間配当	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5
期末配当	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5
配当性向(%)	* 356.1	48.4	* 167.0	* 131.2	60.8
DOE(%)	3.3	3.2	3.2	3.3	3.2

※
15/3月期
12/3月期、14/3月期にも税率変更で
繰り延べ資産評価減

II. 中期経営計画と下半期の取組み



ITの可能性を、未来の可能性に。

収益の向上

■成長基盤の確立

情報ソリューション
製品開発製造

独自性と高付加価値による
高利益率の実現

ディストリビューション
(VAD & サプライ)

売上高の拡大(企業成長)と
絶対利益の確保

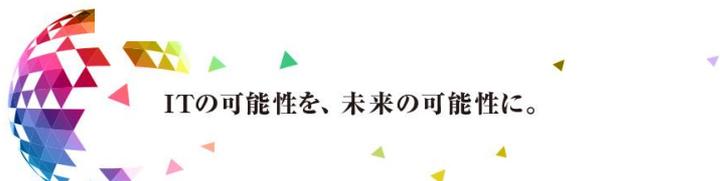
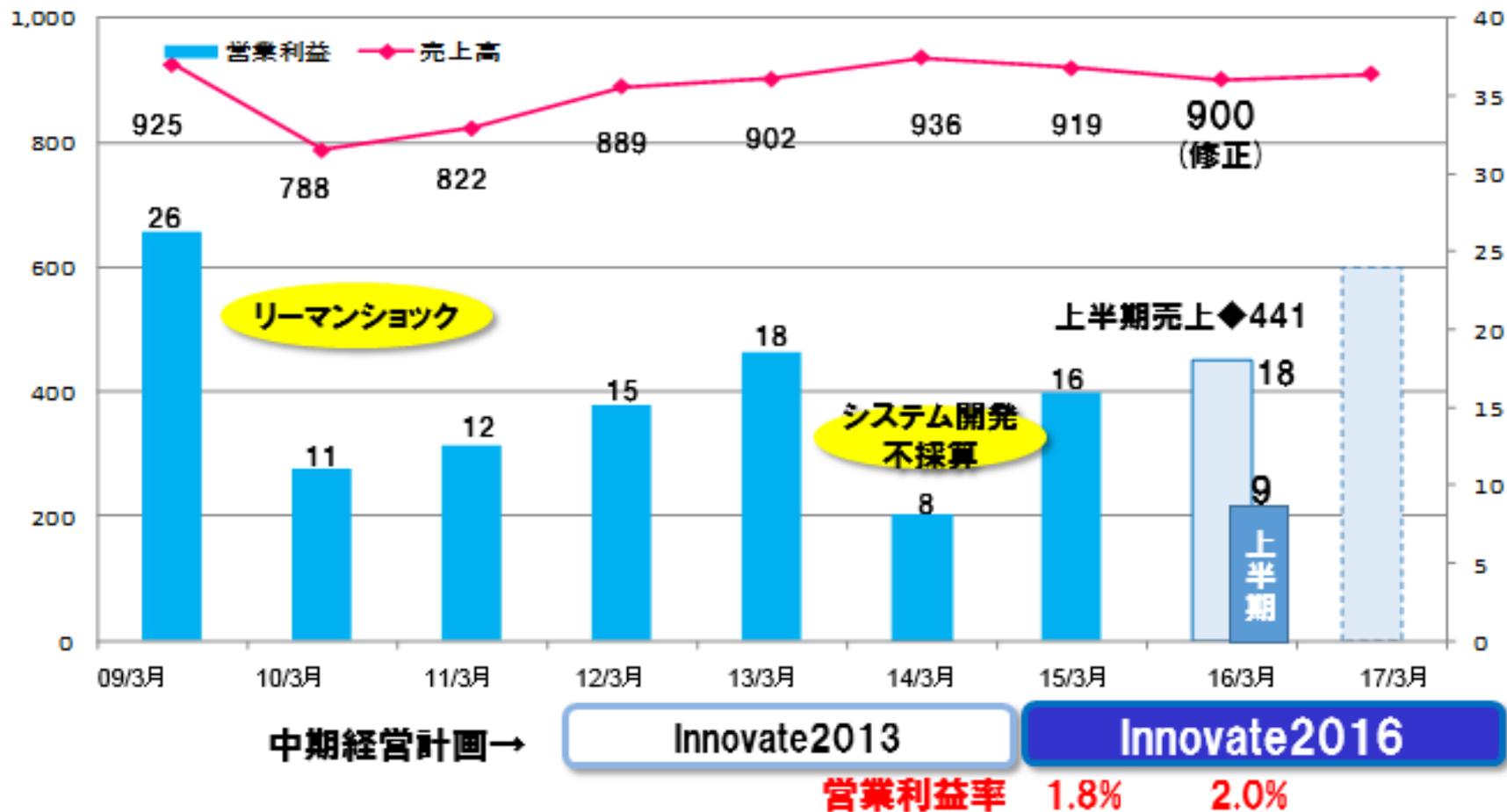
- **ビジネス構造を変える**: プロダクトmix, 高収益SOL
- **新時代ソリューションを推進**: Smart App
- **新規分野への取組み**: 医療・環境・公共・・・

■強い体質への改革

人材育成/生産性向上

中期的な目標

(単位:億円)

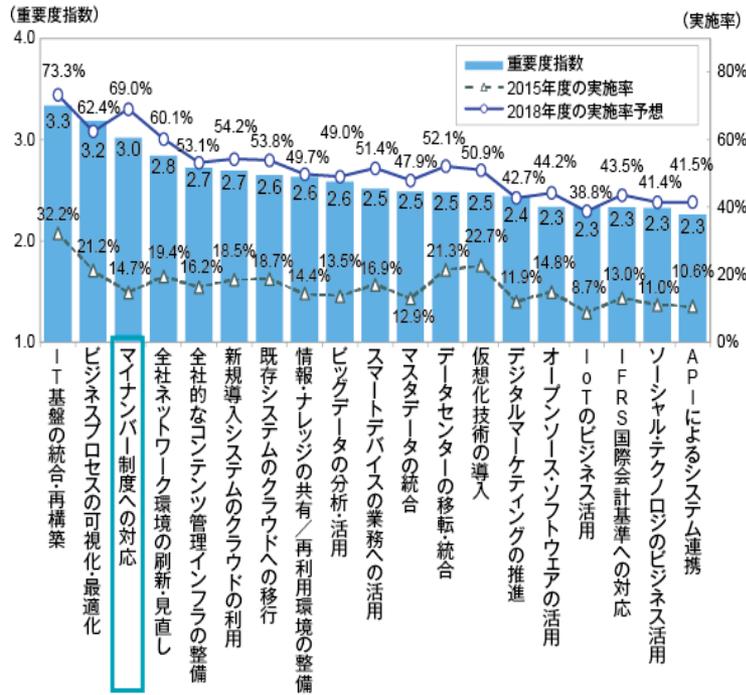


ITの可能性を、未来の可能性に。

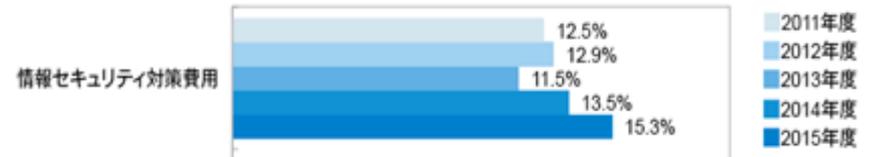
国内企業のIT予算は安定的な増加基調 ただし、情報セキュリティ、マイナンバー制度対応など守りの負担が増大

出所:ITR「IT投資動向調査2016」

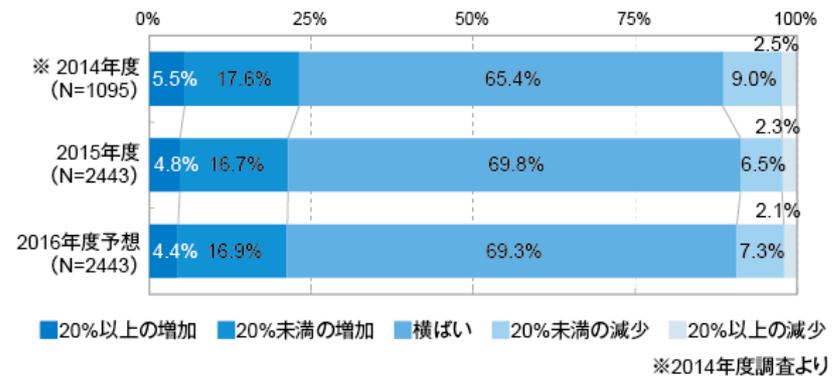
<参考資料4> 主要なIT動向に対する重要度指数と実施率の変化



<参考資料3> IT予算に対するリスク対策費用割合の経年変化(2011~2015年度)



<参考資料1> IT予算額増減の経年変化(2014~2016年度予想)



出典:ITR「IT投資動向調査2016」

ITの可能性を、未来の可能性に。

業績予想

1H業績を踏まえての設定	14年3月期 (実績)	15年3月期 (実績)	16年3月期 (当初予想)	16年3月期 (修正予想)	前年比
売上高	93,668	91,966	93,000	90,000	-2.1%
営業利益 %	845 0.9%	1,631 1.8%	1,800 1.9%	1,800 2.0%	+10.4%
経常利益 %	968 1.0%	1,689 1.8%	1,850 2.0%	1,750 1.9%	+3.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益 %	254 0.3%	324 0.4%	1,000 1.1%	700 0.8%	+116.0%

(単位：百万円)

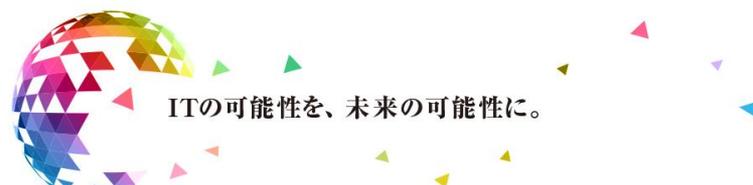
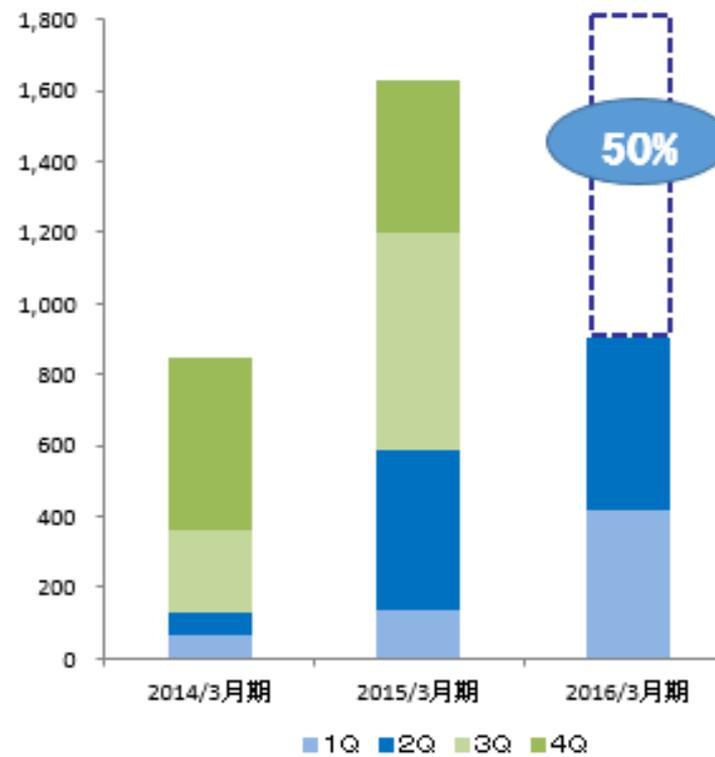
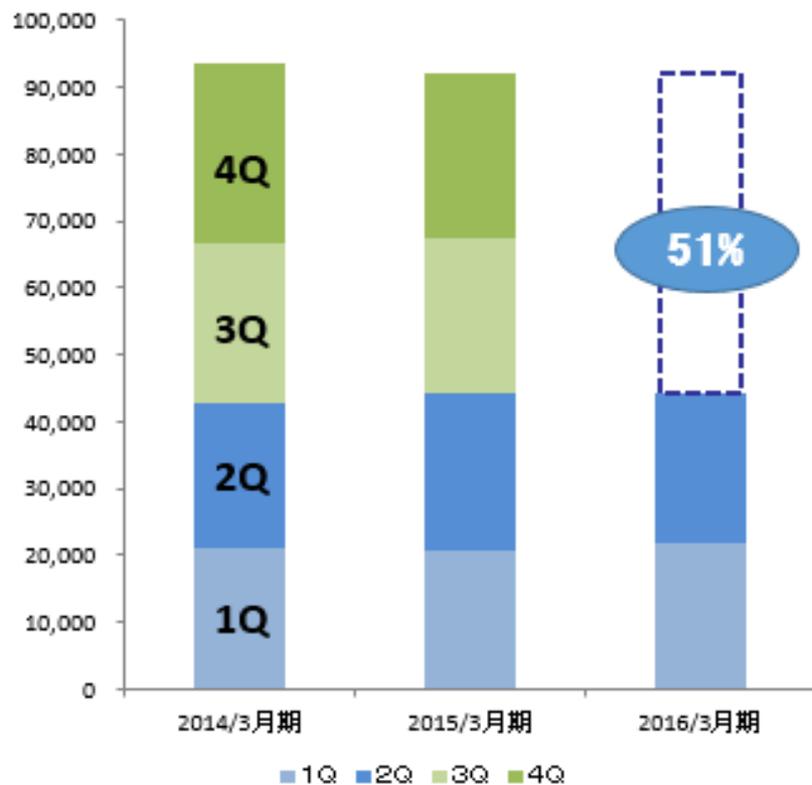
ITの可能性を、未来の可能性に。

目標達成に向けて

[売上]

To Go

[営業利益]



事業分野別予想

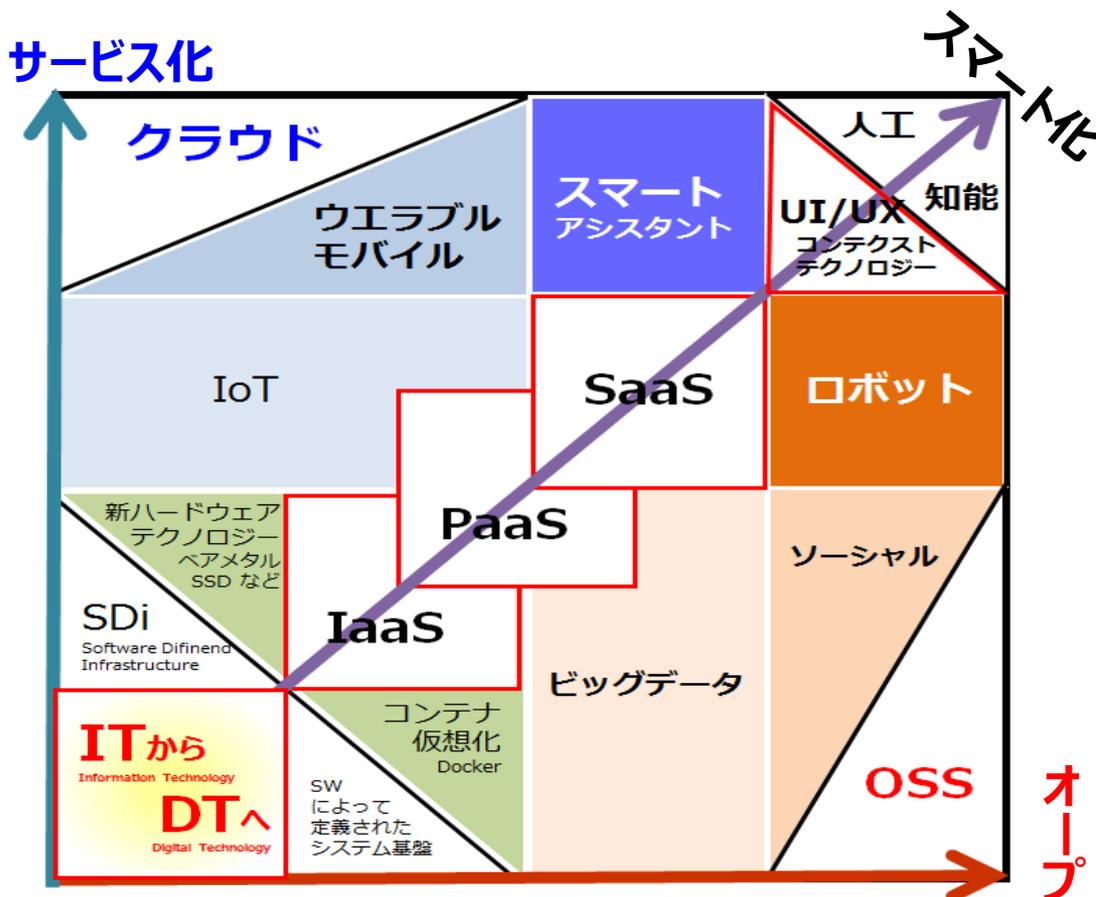
		14年3月期 (実績)	15年3月期 (実績)	16年3月期 (当初予想)	16年3月期 (修正予想)	前年比
情報ソリューション	売上	64,614	62,119	61,700	58,700	-5.5%
	総利益	12,961	13,583	13,680	13,650	+0.5%
	%	20.1%	21.9%	22.2%	23.3%	
ディストリビューション	売上	26,914	27,718	28,500	28,500	+2.8%
	総利益	3,152	3,333	3,770	3,500	+5.0%
	%	11.7%	12.0%	13.2%	12.3%	
製品開発製造	売上	2,139	2,128	2,800	2,800	+31.6%
	総利益	1,152	1,293	1,550	1,550	+19.8%
	%	53.9%	60.8%	55.4%	55.4%	
合計	売上	93,668	91,966	93,000	90,000	-2.1%
	総利益	17,266	18,211	19,000	18,700	+2.7%
	%	18.4%	19.8%	20.4%	20.8%	

(単位：百万円)



ITの可能性を、未来の可能性に。

ITからDTへ 2015 ITトレンド



ネットコマース社 資料参照

全てのビジネスが
デジタル化する時代！

スマート化

人工知能に牽引され、ロボットやスマート・アシスタントなど、新しい人と機械との関係が構築、こちらの意向や行動を先読みして仕事をしてくれるコンテキスト・テクノロジーが進化。

サービス化

クラウドに牽引され、全てのレイヤーでサービス化が促進され、ビジネスもモノを扱うことからサービスを扱うことへと重心を移してゆく。

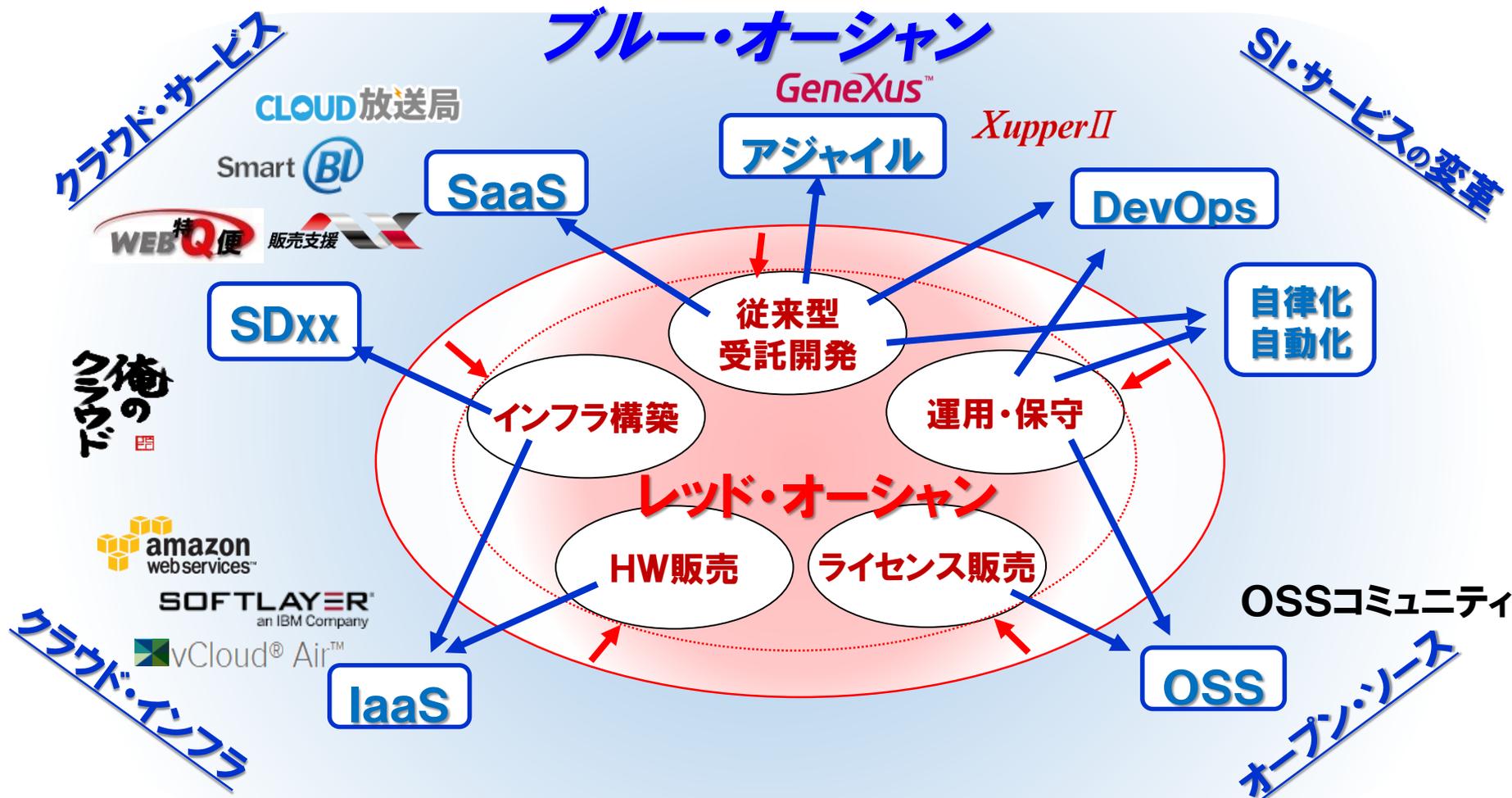
オープン化

OSSに牽引され、データやHW、SWのオープン化、さらには、モバイルやウェアラブルのさらなる普及、ソーシャルメディアの一層の活用は、デジタル・データ化を加速。

オープン化

ITの可能性を、未来の可能性に。

JBグループの目指すところ



テクノロジーのイノベーションは従来のビジネスモデルに変革を求めている

ITの可能性を、未来の可能性に。

SIビジネス：2016年度までに粗利35%

2015年度1H粗利=26%

SIビジネス変革

アジャイル

×

高速開発

開発自動化ツール／業種特化／共通部品化

プロジェクト管理の徹底

1. プロジェクトの見える化
 - ・メンバー工数 日々入力 of 徹底
 - ・OBPM利用した週次報告の徹底
2. 月次決算の精度アップ
 - ・工事進行基準の運用徹底
 - ・メンバー工数の精度UP
3. 情報の共有
 - ・お客様・ビジネス状況・プロジェクト

GeneXus

2015年9月 表彰
JBCC:日本市場の拡大に貢献



45ヶ国
8,500社以上が導入する開発自動化ツール

SIビジネスの取組み ツール連携による開発・保守品質の向上

“早い段階”で“要求内容”を“動くシステムで確認できる”
擦り合わせ開発 を実現

上流工程



業務要件(業務のやり方・流れ・必要な情報)をナレッジ化し、
高いユーザビリティでコミュニケーションの質を向上するXupper II

上り連携時 (GeneXus → Xupper)
GeneXusで項目定義を変更したとしてもXupperに反映できる



下り連携時 (Xupper → GeneXus)
Xupperで管理した項目をGeneXusでの開発で利用できる

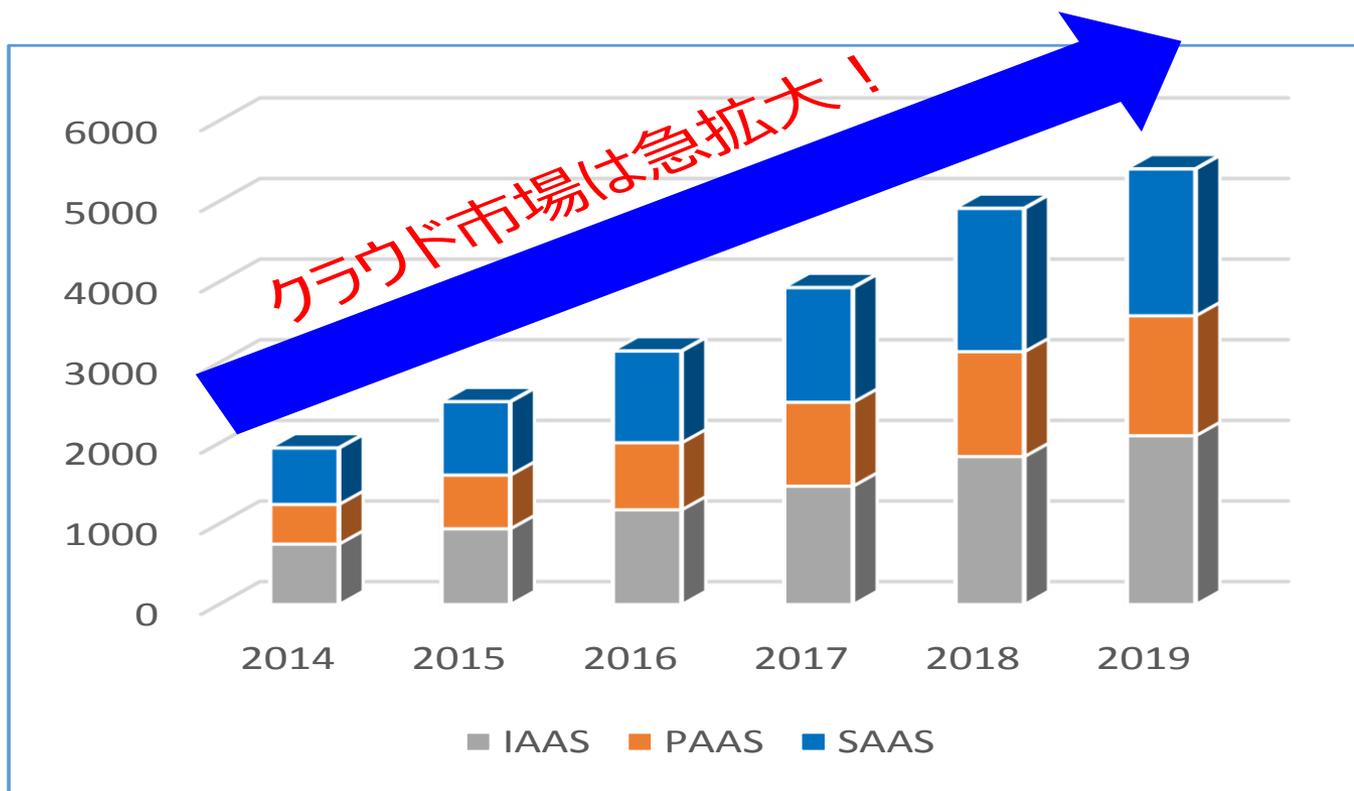
下流工程



要件・設計から迅速にアプリケーションを生成し、
摺合せ開発を実現するGeneXus

クラウドサービスの売上予測

国内パブリッククラウドサービス セグメント別 売上予測2014-2019



(出所) IDC国内パブリッククラウドサービス市場予測

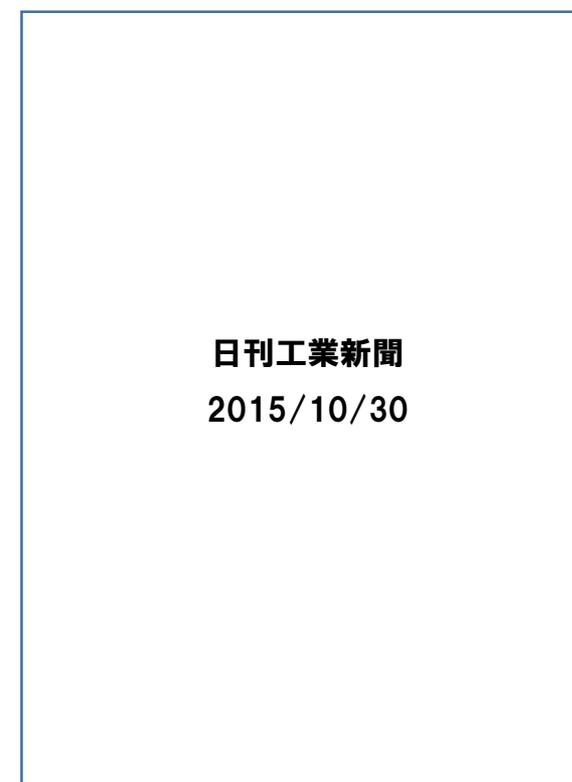


ITの可能性を、未来の可能性に。

俺のクラウド：2016年度迄に提供2,000社

2014年度：新規獲得150社 + 2015年度上期：150社 = **300社**

お客様の成長を支援するために
業種、業務に特化したパートナー様が連携し、
最適なECOシステムを提供

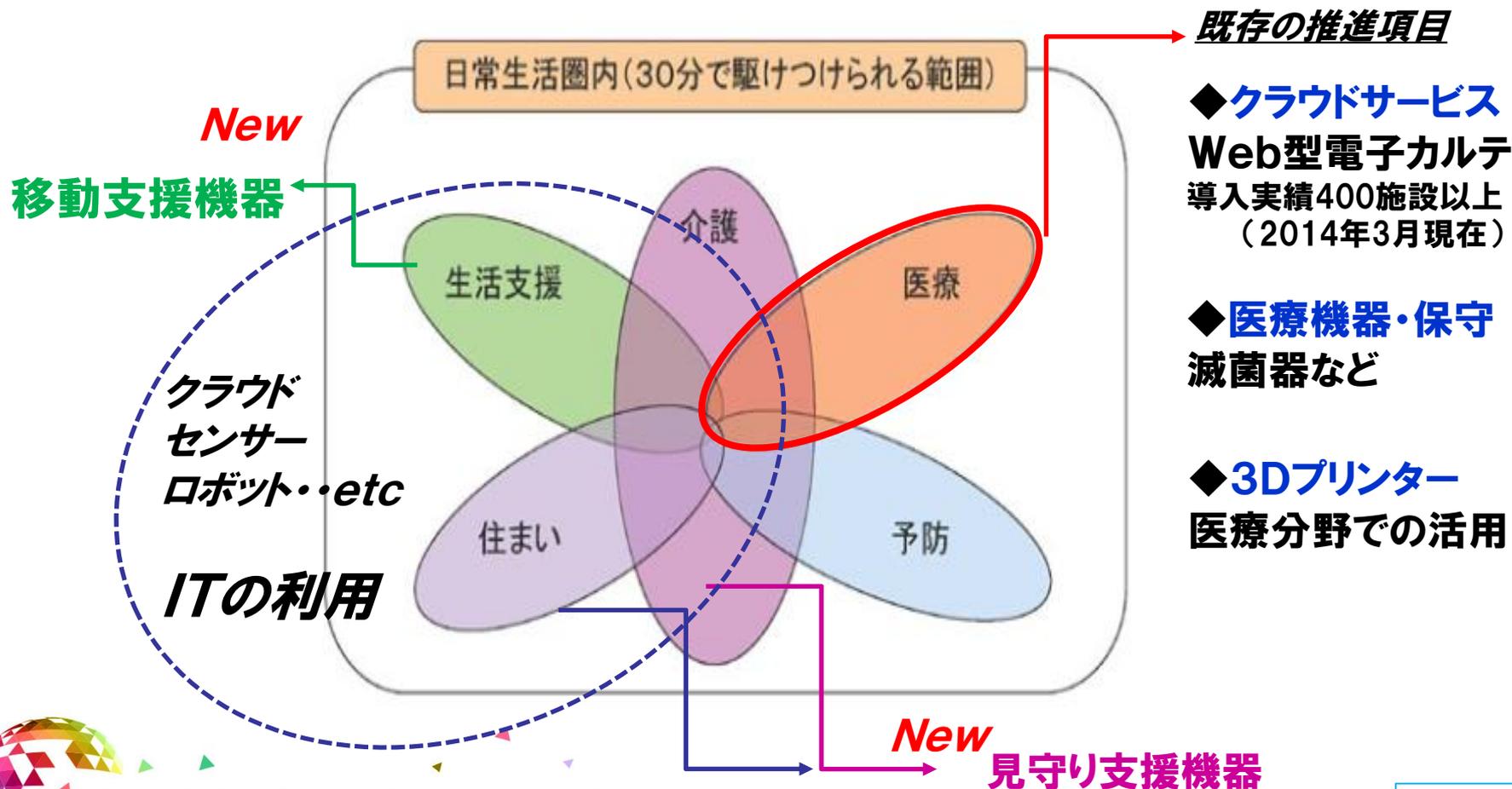


ITの可能性を、未来の可能性に。

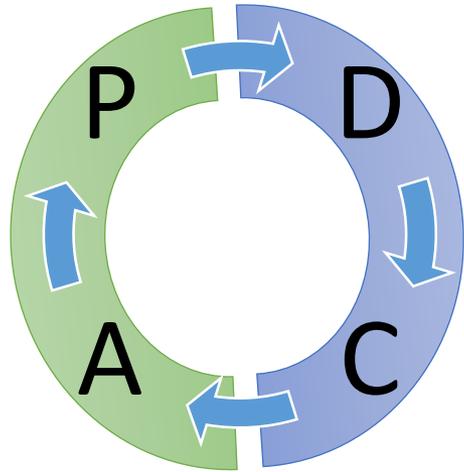
ヘルスケア分野の取組み

「地域包括ケアシステム」の実現に向けて

～インフラ構築、運用保守まで総合的なIT活用を提案



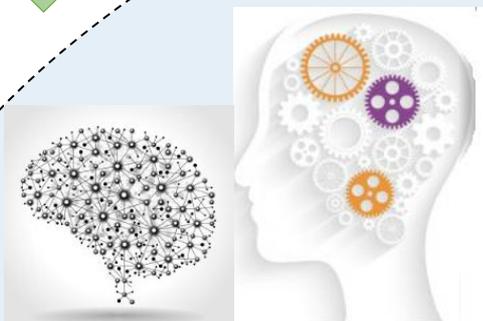
ITの可能性を、未来の可能性に。



Medical Vision Web 電子カルテ AoLani (開発名称) 開発中



最適化
分析



人工知能

クリニカル

- 十分な診療支援機能を備える
- 業務効率より、診療の質を優先する
- 診療の質を測定するデータ収集

ビジブル

- 美しい画面
- グラフや図による表示
- 直感的・直接的な操作

シンプル

- 使いやすく平易なUI
- 快適なスピード
- 不要な機能は削減する

セキュリティ

- 地域医療連携を意識した権限管理。
- データの保全。システムの信頼性。
- 外部の脅威から守る。

①見守り支援ロボット

ターゲット:居宅要介護者を見守る家族
特徴:おしゃべり、植物生育でセラピー効果
遠隔の家族に異常時メール送信
簡単設置:置いて電源入れるだけ

事業者向け

業務用
見守り支援ロボット



【将来的に】
緊急時に担当介護士に連絡
(365日、24時間)
地域連携サーバーに接続
(病院、薬局、地域センター、家族)
先回り(予兆)見守りサービス
事業者向け機能
介護レセプト記入支援(音声認識)
3D造形
ケースを希望のデザインに!

②移動支援ロボット(Ver.Zeroの試作)

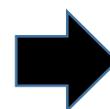
カートメーカーとタイアップ



+



【高齢者の“電動転ばぬ杖”の実現】
超高齢化社会に圧倒的な商品力で勝負!
10万円カートの挑戦



継続して検討中

マイナンバー制度を支えるセキュリティ

マイナンバー対応作業を行っている企業は20%以下

アクセス制御・情報漏洩防止・不正アクセス防止



システム運用センターSMAC

Solution Management and Access Center



サービスデスク

各種インシデントの受付
お問い合わせに
即座に対応



セキュリティ運用

安全かつ安定した
システム利用をサポート

クラウドセキュリティ



Webセキュリティ 情報漏洩対策



標的型攻撃対策



運用監視

24時間365日
IT運用をご支援

万一の時には、
全国の技術員が現地に駆け付けます!

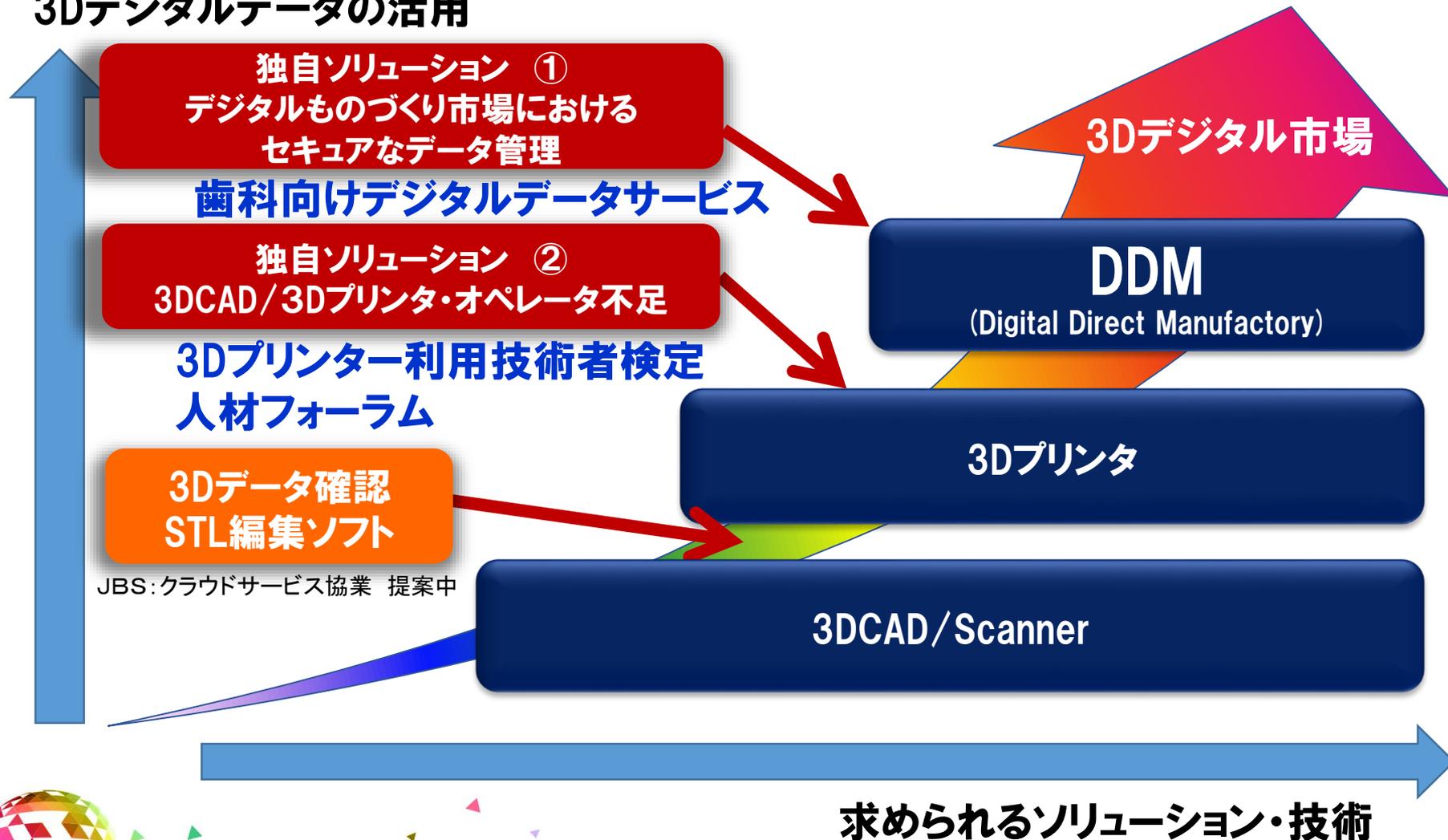
マルウェアレスキュー隊(仮称)

ITの可能性を、未来の可能性に。

3D分野の取組み:

2015年度売上目標 前年+56%

3Dデジタルデータの活用



CAMSSセンターの開設

イグアスがCAMSSセンターを開設
パートナー企業のソリューション開発を支援

日本IBM協賛

新時代の企業経営に求められる
クラウド、アナリティクス、モバイル、ソーシャル、
セキュリティ分野の製品・サービスを評価・検証



「CAMSSセンター」提供メニュー

- ・ソフトウェア検証環境の提供
- ・ハードウェア検証環境の提供
- ・デモ、セミナー、研修の実施
製品の紹介および、CAMSSソリューションの設計・導入の研修、各種製品
設定方法のハンズオン研修等を実施
- ・機器の貸出
- ・遠隔地からの利用を目的とした広域ネットワークの提供

- 新規パートナーリクルート
- 案件サポートの拡充

**社会、お客様、株主、社員と感動を共有し、
信頼されるグローバルなベストサービスカンパニーを目指す。**

- **お客様** : ビジネスの真のパートナーに
- **株主** : 活動を理解いただき、継続的なファンに
- **社員** : 社員・家族が誇れる企業グループに
- **社会** : 社会に役立つ企業グループに



誰かの
「ありがとう」

につながる「IT」を届けよう。

JBCC
holdings



証券コード: 1708 代表取締役: 佐藤 誠

JBCCホールディングス株式会社

JBグループ
JBCC
JBCC HOLDINGS LTD.

CCBS
CCBS

CIS
CIS

IBS
IBS

IGUAZU
IGUAZU

i-Learning
i-Learning

JBAT
JBAT

JBCC
JBCC

JBPS
JBPS

JBS
JBS

SOLNET
SOLNET

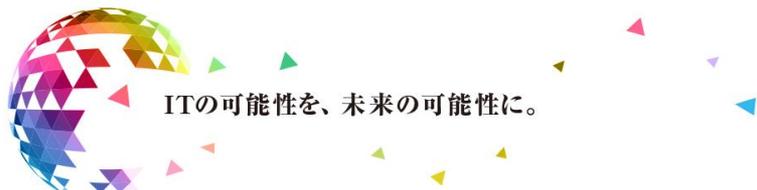
JBCN
JBCN

JBSG
JBSG

JBTH
JBTH

- 貸借対照表
- 経営指標の推移
- IR・PR関連情報 一覽

- 用語解説

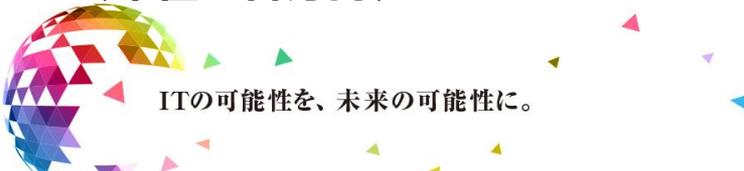


貸借対照表

	14年9月末	15年9月末	増減		14年9月末	15年9月末	増減
現金・預金	5,686	5,671	-15	支払手形・買掛金	9,681	8,329	-1,352
受取手形・売掛金	17,531	16,393	-1,138	短期借入金	1,755	654	-1,101
たな卸資産	3,460	3,473	+13	その他	6,859	7,167	+308
その他	3,618	3,762	+144	流動負債計	18,297	16,151	-2,146
流動資産計	30,297	29,300	-997	長期借入金	-	-	-
有形固定資産	2,449	2,374	-75	退職給付引当金	7,713	7,489	-224
無形固定資産	1,851	1,021	-830	その他	572	503	-69
投資その他の資産	6,255	5,646	-609	固定負債計	8,286	7,993	-293
固定資産計	10,557	9,042	-1,515	純資産計	14,271	14,198	-73
資産合計	40,854	38,343	-2,511	負債・純資産合計	40,854	38,343	-2,511

(単位：百万円)

自己資本比率 32.3% 34.1%



ITの可能性を、未来の可能性に。

経営指標の推移

	14年3月期 上半期	15年3月期 上半期	16年3月期 上半期
売上総利益率	19.5%	20.0%	21.1%
売上高営業利益率	0.3%	1.3%	2.1%
株主資本純利益率<ROE>	-0.8%	2.3%	0.4%
純資産配当率<DOE>	1.6%	1.6%	1.6%
1株当り当期純利益(円)	-6.3	18.0	3.0
1株当り純資産(円)	779.8	774.8	768.8

【財務指標】

流動比率	168.3%	165.6%	181.4%
当座比率	127.0%	126.9%	136.6%
自己資本比率	34.0%	32.3%	34.1%

ITの可能性を、未来の可能性に。

IR・PR関連情報 一覧 (2015年第1四半期) JBCC holdings

年月日	カテゴリー	リリース内容
2015/4/1	PR	【JB Group IT Forum 2015】お申込み受付スタート
2015/4/8	PR	2015年3月13日(金)開催「東証IRフェスタ2015:会社説明会」(動画:東証コンピュータシステムサイト)
2015/4/16	PR	JBCCとパートナー各社が、人と情報をつなぐ“ECOシステム・クラウドサービス”の提供を開始[JBCC]
2015/4/30	業績・決算	決算短信 [PDF: 626KB]
2015/4/30	業績・決算	繰延税金資産取り崩し及び業績予想との差異に関するお知らせ
2015/4/30	適時開示	定款一部変更に関するお知らせ
2015/4/30	適時開示	取締役候補者決定のお知らせ
2015/5/7	PR	グループ情報誌Link Vol.222 Springを発行しました
2015/5/11	PR	JBAT 生産管理システム「R-PiCS」がアマゾン ウェブ サービスに対応[JBAT]
2015/5/12	業績・決算	決算説明会
2015/5/13	PR	高セキュアなクラウド環境でのシステム運用を実現 Microsoft Azure/AWSに対応する「クラウドセキュリティ運用サービス」[JBS]
2015/5/13	PR	JBサービス、Barracuda WAFとBarracuda NextG Firewallの販売を開始[JBS]
2015/5/18	PR	WEB放送局“mot!VISION”とBeaconを活用した、 モバイルスタンプラリー・システム “JB Group IT Forum2015”に参考出展[JBCC]

■詳細はホームページよりご確認ください。

IR関連情報 <http://www.jbcchd.co.jp/ir/news/>

PR関連情報 <http://www.jbcchd.co.jp/news/>

ITの可能性を、未来の可能性に。

IR・PR関連情報 一覧 (2015年第1四半期)

年月日	カテゴリー	リリース内容
2015/5/21	業績・決算	(訂正)「繰延税金資産取り崩し及び業績予想との差異に関するお知らせ」について
2015/5/25	業績・決算	定時株主総会招集ご通知に関するインターネット開示情報のご案内 [PDF: 668KB]
2015/5/25	業績・決算	定時株主総会招集ご通知 [PDF: 3.2MB]
2015/5/27	業績・決算	2015年5月12日(火)開催 「決算説明会」(動画 44分40秒)
2015/5/27	業績・決算	※繰延税金資産取り崩し金額(資料9頁)に関する訂正は、リンクを確認ください。
2015/5/28	適時開示	「内部統制システムに関する基本方針」の一部改定に関するお知らせ
2015/6/8	PR	iGUAZUが「Revenue Reseller of the year 2014」を受賞
2015/6/10	PR	JBCCが多様なワークスタイルにも対応可能な勤怠管理サービスを発表 「俺のクラウド NXシフト勤務」[JBCC]
2015/6/17	PR	株主さまアンケートご協力のお願い→終了しました
2015/6/17	業績・決算	第51期定時株主総会
2015/6/17	PR	株主通信 [PDF: 1.5MB]
2015/6/23	業績・決算	議決権行使結果(臨時報告書) [PDF: 112KB]
2015/6/26	業績・決算	2015年6月17日(水)開催 「定時株主総会」(動画 37分58秒)

■詳細はホームページよりご確認ください。

IR関連情報 <http://www.jbcchd.co.jp/ir/news/>

PR関連情報 <http://www.jbcchd.co.jp/news/>

ITの可能性を、未来の可能性に。

IR・PR関連情報 一覧 (2015年第2四半期)

年月日	カテゴリー	リリース内容
2015/7/1	適時開示	事業会社の人事異動に関するお知らせ
2015/7/15	PR	iPhone6/6Plusが3Dスキャナーに 3Dプリントの活用を拡げる「iSense™ for iPhone6/6Plus」の取り扱いを開始【iGUAZU】
2015/7/27	PR	マイナンバー制度に対応したクラウド型人事給与サービスを発表「俺のクラウド NX人事給与」【JBCC】
2015/7/29	PR	「執筆記事」サイト—IS magazine を更新しました
2015/7/30	業績・決算	第1四半期 決算短信 [PDF: 2.37MB]
2015/7/30	PR	「日経IR・投資フェア2015」出展のお知らせ(8/28~8/29)
2015/8/4	PR	「俺のクラウド」をより安心・安全・便利に！セキュリティサービスを拡充し、クラウド環境をトータルでサポート【JBCC】
2015/8/13	PR	グループ情報誌Link Vol.223 Summer発行のお知らせ
2015/8/18	PR	第1四半期 株主通信 [PDF: 259KB]
2015/8/20	業績・決算	データブック2015年3月期更新のお知らせ(PDF/Excel版)
2015/8/26	PR	通信モジュール内蔵、どこでもデジタルサイネージ「WEB放送局 mot!VISION」のラインナップを充実【JBCC】
2015/8/28	PR	日経IR・投資フェア2015
2015/9/11	PR	運用付きクラウドサービスを拡充し、最適なクラウド環境を提供「俺のクラウド SoftLayer ベースサービス」【JBCC】
2015/9/24	適時開示	連結子会社の株式譲渡に関するお知らせ
2015/9/24	適時開示	当社及び事業会社の人事異動に関するお知らせ
2015/9/29	PR	e-文書法改正、マイナンバー対応に伴う紙書類の電子化を推進「NXドキュメント管理」を発表【JBCC】

■詳細はホームページよりご確認ください。

IR関連情報 <http://www.jbcchd.co.jp/ir/news/>

PR関連情報 <http://www.jbcchd.co.jp/news/>

ITの可能性を、未来の可能性に。

IR・PR関連情報 一覧 (2015年第3四半期)

2015年11月2日まで

年月日	カテゴリー	リリース内容
2015/10/20	PR	株主さまアンケート報告
2015/10/21	PR	蓄積されたデータを価値ある情報へ、クラウド型情報活用ダッシュボード「NX MotionBoard」を発表[JBCC]
2015/10/26	PR	生産管理システム「R-PiCS」で個別受注生産に最適化したテンプレートを発表[JBAT]
2015/10/29	業績・決算	第2四半期連結業績予想と実績の差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ
2015/10/29	業績・決算	第2四半期 決算短信 [PDF: 2.8MB]
2015/11/2	PR	イグアスがCAMSSセンターを開設し、パートナー企業のソリューション開発を支援[iGUAZU]

■詳細はホームページよりご確認ください。

IR関連情報 <http://www.jbcchd.co.jp/ir/news/>

PR関連情報 <http://www.jbcchd.co.jp/news/>



ITの可能性を、未来の可能性に。

用語	解説
App (application software [program])	アプリケーションソフト[プログラム]
BI (Business Intelligence)	システムなどから蓄積される企業内の膨大なデータを、蓄積・分析・加工し、企業の意思決定に活用する手法のこと。 データ分析を専門家に依存せず、経営者や社員が必要な情報を自在に分析し、経営計画や企業戦略などに活用することを目指している。
ERP (Enterprise Resource Planning)	企業の生産や販売、在庫、購買、物流、会計、人事/給与などのあらゆる経営資源を企業全体で有効活用するために、基幹業務を統合的に管理する手法、概念のこと。
HW (hardware)	ハードウェア
イアース / アイアース laas (Infrastructure as a Service)	IaaSとは、情報システムの稼動に必要な機材や回線などの基盤(インフラ)を、インターネット上のサービスとして遠隔から利用できるようにしたもの。また、そのようなサービスや事業モデル。

【出典/参考】

- IT用語辞典 e-Words、デジタル大辞林、知恵ぞう2014 他
<http://e-words.jp/>



用語	解説
ICT (information and communication Technology)	情報通信技術。ITとほぼ同義。 日本では、情報処理や通信に関する技術を総合的に指す用語としてITが普及したが、国際的にはICTが広く使われる。
IoT (Internet of Things)	コンピュータなどの情報・通信機器だけでなく、世の中に存在する様々なモノに通信機能を持たせ、インターネットに接続したり相互に通信することにより、自動認識や自動制御、遠隔計測などを行うこと
OSS (open source software)	オープンソース-ソフトウェア オープンソースとして公開されたソフトウェアの総称。 無償で公開され、誰もが改良や機能追加をして、再配布が可能なソフトウェアを指す。
パース / パース PaaS (Platform as a Service)	PaaSとは、アプリケーションソフトが稼動するためのハードウェアやOSなどの基盤(プラットフォーム)一式を、インターネット上のサービスとして遠隔から利用できるようにしたもの。
サーズ / サース SaaS (Software as a Service)	SaaSとは、ソフトウェアを通信ネットワークなどを通じて提供し、利用者が必要なものを必要なときに呼び出して使うような利用形態のこと。サービス型ソフトウェアとも呼ばれる。

【出典/参考】

- IT用語辞典 e-Words、デジタル大辞林、知恵ぞう2014 他
<http://e-words.jp/>



用語	解説
エスディーアイ SDI (Single Document Interface)	Windowsアプリケーションソフトにおいて、アプリケーションソフトのウィンドウに1つの文書のみを表示する方式。複数の文書を開くとその分だけアプリケーションソフトが起動する。
エスディーアイ SDi (Software-Defined Infrastructure)	サーバー、ストレージ、ネットワークのコンピューティングリソースを最適に活用できるようにソフトウェアでコントロールし、ITインフラ全体の運用管理を自動化するための考え方。(IDC japanの定義)
SMART (self-monitoring analysis and reporting)	ハードディスクドライブやSSD(半導体ディスク)に搭載された自己診断機能。データ読み込みのエラーの発生回数や読み書きの速度などを計測し、あらかじめ設定された基準値と比較し、何らかの異常が見つかった場合は通知する。
SW (software)	ソフトウェア
ユーザインターフェース UI (user interface)	ユーザインターフェースとは、ユーザに対する情報の表示様式や、ユーザのデータ入力方式を規定する、コンピュータシステムの「操作感」。
ユーエックス / ユーザーエクスペリエンス UX (User Experience)	UXとは、ある製品やサービスを利用したり、消費した時に得られる体験の総体。個別の機能や使いやすさのみならず、ユーザが真にやりたいことを楽しく、心地よく実現できるかどうかを重視した概念である。

【出典/参考】

IT用語辞典 e-Words、デジタル大辞林、知恵ぞう2014 他
<http://e-words.jp/>



用語	解説
アジャイル	「俊敏な」「すばやい」という意味の英単語で、IT業界では経営環境の変化に迅速に対応できる柔軟な情報システムや、効率的なシステム開発手法などを指す
ウェアラブルコンピュータ	ウェアラブルコンピュータとは、服やカバン、腕時計のように身につけて(wear)利用するコンピュータ。
オープンデータ	特定のデータが、著作権、特許などの制限なしに、全ての人々が望むように利用・再掲載できるような形で入手できるデータのこと。
オープンソース	ソフトウェアのソースコードをインターネットなどで公開し、誰もが改良や機能追加、再配布できるようにすること
カスタムメイド	既製品をベースにお客様の好みで改良、改造すること。
仮想化技術	1台のサーバー上で複数のOSやアプリケーションを稼働し、あたかも複数台のサーバーが動作しているかのように動かす技術のこと。
クラウド	データなどはすべてネットワークの向こう側(=クラウド:雲)にあり、利用者はインターネットに繋がるブラウザ端末を利用してデータの処理などを行ない、利用状況に応じて料金を支払うビジネスモデルのこと。

【出典/参考】

IT用語辞典 e-Words、デジタル大辞林、知恵ぞう2014 他
<http://e-words.jp/>



用語	解説
ストレージ	デジタル情報を記録・保存するハード-ディスクや光磁気ディスクドライブなどの記憶装置の総称。
スマートデバイス	スマートフォンやタブレット型端末などの総称のこと。一般的にはインターネットに接続でき、様々なアプリケーションソフトを利用できる携帯型の多機能端末のことをいう。
ソーシャル	インターネット上で展開される情報メディアのあり方で、個人による情報発信や個人間のコミュニケーション、人の結びつきを利用した情報流通などといった社会的な要素を含んだメディアのこと。
デジタルサイネージ	液晶やプラズマなどのデジタル表示パネルを利用した電子看板のこと。屋外や店頭、交通機関、各種施設内の案内板や広告などに利用される。一般の看板と違い、データを入れ替えるだけで内容を一新でき、一定時間で複数の表示を切り替える、動画を利用するなど、新しい表現が可能。表示データを内蔵メモリーに蓄積する方式が一般的だが、インターネットや無線LANを利用して配信する方式なども考案されている。
バックオフィス	企業などの組織において、事務・管理業務などを担当し、顧客に直接対応するフロントオフィスを支援する部門。 人事・経理・総務・情報システム管理部門など。



【出典/参考】

IT用語辞典 e-Words、デジタル大辞林、知恵ぞう2014 他
<http://e-words.jp/>

用語	解説
ビッグデータ	従来のデータベース管理システムなどでは記録や保管、解析が難しいような巨大なデータ群のこと。 単に量が多いだけではなく、様々な種類・形式が含まれ、日々膨大する時系列性・リアルタイム性のあるようなデータを指すことが多い。
フロントオフィス	企業などの組織において顧客に直接対応する部門。 営業部門や顧客サポート部門など。
ベストプラクティス	最も効果的、効率的な実践の方法。または最優良の事例のこと。
モバイル	携帯可能な情報・通信機器や移動体通信システム、また、それらのために開発されたソフトウェアなどのこと。

【出典/参考】

IT用語辞典 e-Words、デジタル大辞林、知恵ぞう2014 他
<http://e-words.jp/>



[お問い合わせ]

JBCCホールディングス株式会社 経営企画

TEL 0120-887-652 (土日・祝日を除く、9:00~17:00)

e-mail ir@web.jbcc.co.jp

資料についてのご注意

本資料に記載されている将来の動向や業績等に関する見通しは、将来の予測であって、リスクや不確定要素を含んでおります。したがって、実際の業績は様々な要因により見通しとは異なる結果となる可能性があることをご了承ください。